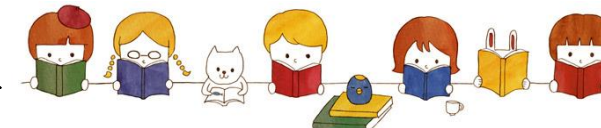


図書だより 第3号



もうすぐ、みなさんが心待ちにしている夏休みがやってきますね。
夏休みの計画はもう立てましたか？

夏休みは、長いお話や普段読まないようなジャンルの本に新しくチャレンジしてみる良い機会です。毎日の日課として、読書の時間を取り入れてみましょう。読書感想文の課題図書を読むのもいいかもしれませんね♪

～読書のおすすめ～

小説やエッセイを読む
なら、夜がおすすめ！

5～20分ほどの読書が
リラックスして寝付きや
すくしてくれるよ。

おねがい！

図書室で借りている本がある人は、18日までに返却手続きをしておいてください。
夏休み中、持ち帰って読みたい本がある人は赤鉛筆で貸出カードに記入しましょう。
延長して本を借りたい人も、赤鉛筆で延長手続きをしましょう。

★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★ ··· ★

おしらせ

7月9日(火)より **夏休み特別貸出** はじまります!

貸出冊数:一人5冊まで

貸出期間:7月9日(火)~8月21日(水)

◎持ち帰り OK! ただし、8月21日(水)に必ず持ってくること。

◎返却期限を過ぎている本を持っている人は、その本の返却が終わってからの貸出になります。



おすすめ本



本當の「頭のよさ」ってなんだろう。

藤孝齋

「頭がいい」とは脳の「状態」なので。
頭のはたきまのいい状態のところは、
目の前の問題が簡単に解決
できるとし、未来を楽しく
創り出していくことかである
すっきりと気分もいい

そんな状態のときをどんどん
増やしていくには、どうしたら
いいか。本書で詳しく解説する。



装丁画・漫画：羽賀翔一

永方基天郎

課題図書



佐藤まどか 著



ノクツドウライオウ
：靴ノ往来堂

夏希はシューズデザイナーを夢みる中学生。祖父はオーダーメイド靴店「往来堂」の店主だ。祖父がつくる靴を履いた人たちには、人生を変えるほどの変化が起こる。夏希は、それらに影響を受けながら進路を定めていく。

キース・カラブレーゼ 著



希望のひとしづく

3人の中学生が、願いをかなえる伝説の井戸を見つける。そして、クラスメイトや町の人たちのさまざまな願いを知る。ひとりの優しい気持ちが、思いがけない奇跡を起こし、だれかの幸せにつながっていく。愛と希望の物語。

江口絵理 著



アフリカで、バッグの
会社ははじめました
： 寄り道多めの仲本千津
の進んできた道

「こうありたい自分」をずっと追いもとめてきた作者。色あざやかなバッグと彼女の生き方は、「自分の好きな色を選んでいいんだよ」というメッセージ。